

有田市コミュニティ・スクールだより

学校運営協議会を設置している学校をコミュニティ・スクールといいます

学校運営協議会ではどんな話し合いが？

前号では、学校運営協議会で決議された取り組みについて、箕島中学校を例にとりお伝えしました。今回は、各校の協議会でどんな話し合いがなされているのか、そこで出された意見の一部をご紹介します。



例年通りの運動会等はできないが、それに代わる校内行事を見童会・生徒会が主体的に考え企画運営するのは良いこと。必要に応じてサポートしたい。

本年度最終の学校運営協議会では、一年間の学校評価から来年度の学校運営に係る方向性を話し合っている。

コロナ禍では先生たちの仕事が増えているみたいだから、学校運営協議会としてできることがあれば協力したい。



今後自然教室や修学旅行の実施が厳しくなったら有田市内で実施するのはどうだろう。ふるさと再発見から郷土愛へ…学校教育目標につながっていくのでは。

学校運営に関わる者として参観日だけでなく日頃の授業の様子も見たい。



ICTを活用した授業をもっと進めてほしい。これからの状況を予想し、リモート授業の体制も考えておくことが大事だと思う。

ここで決議された（施設や環境に関する）要望は学校運営協議会としても声を上げていきたい。

学校運営に関わる者として、授業参観だけでなく普段の授業の様子も見たい。



他にも、学校を運営していく立場として前向きな意見がたくさん出されています。このようにして、「社会の視点」を入れた学校運営が進みつつあります。